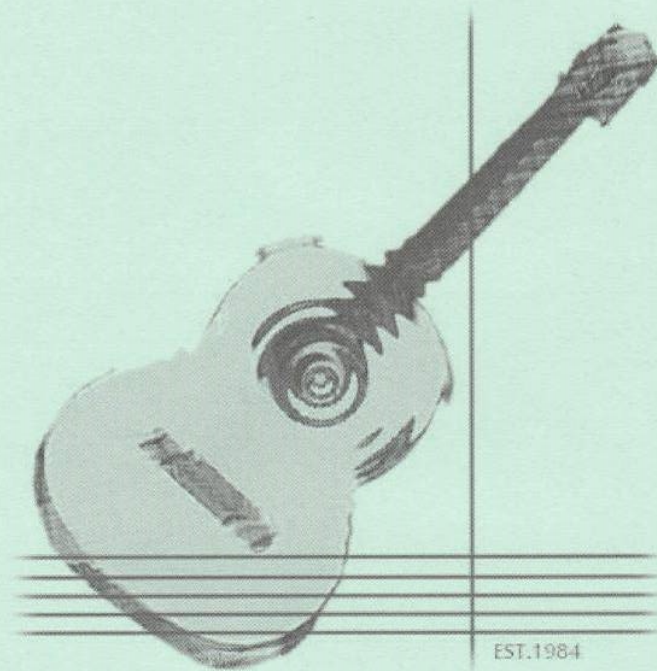


第15回
奈良ギター合奏団
記念定期演奏会

第34回奈良県民芸術文化祭参加



2003.10.5 1:30 p.m
ならまちセンター市民文化ホール

ごあいさつ

奈良ギター合奏団代表者
岩井 道雄

本日第15回記念定期演奏会が開催出来ますことに心からお礼申し上げます。
平成元年に第1回の演奏会を開催させていただいてからもう15年も経ちました。
どの楽器においてもそれを習熟することは大変難しいことです。しかし習熟と
まで行かずとも、少しでも弾けるようになるとその過程においても楽しさが
味わえるものです。楽器の中でもギターはとりわけ気軽に取り組めることから
多くの方に親しまれてきました。私達も習熟まではほど遠いですがギターを弾
くことが好きと言うことだけで集まってギター演奏を楽しんでいる一団です。

15年も続いていますと歴史に育まれた「ならまち」の中で小さいながら秋の
イベントととして楽しみにして下さる方もおられるようになりました。このこ
とは、我々団員の大きな励みになっております。15年もの間、絶えることなく
演奏会の開催に際しご支援、ご協力を賜りました皆様方に、また演奏会を聴き
にお越しくださった皆様に、深甚の敬意と謝意を申しあげてご挨拶とさせてい
たいただきます。

奈良ギター合奏団

第15回までの定期演奏会メイン演奏曲目

1984年 (昭和59年) 誕生	その年のビッグ・ニュース
	↓
1989年 第1回 「調和の靈感」第8番イ短調 指揮：吉川賀洋子	ベルリンの壁崩壊 消費税3%施行
1990年 第2回 「調和の靈感」第3番 指揮：熊谷晴美	礼宮様と川嶋紀子様ご成婚
1991年 第3回 アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク 指揮：三谷健児	湾岸戦争勃発
1992年 第4回 「調和の靈感」第8番イ短調 指揮：三谷健児	バブル崩壊 平均株価14,309円に下落
1993年 第5回 アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク 指揮：三谷健児	徳仁皇太子 小和田雅子様 ご成婚
1994年 第6回 カルメン組曲 指揮：山田和夫	大江健三郎ノーベル文学賞
1995年 第7回 展覧会の絵 指揮：山田和夫	1\$ 79円75銭を記録
1996年 第8回 恋は魔術師 指揮：山田和夫・荒木孝二	O-157集団食中毒発生
1997年 第9回 ホルベルグ組曲 指揮：山田和夫・木村史郎	消費税5%にUP
1998年 第10回 くるみ割人形 指揮：山田和夫・木村史郎	明石海峡大橋開通
1999年 第11回 幻想交響曲・新世界交響曲 指揮：山田和夫・木村史郎	欧州通貨11ヶ国で ユーロに統合
2000年 第12回 2つのバイオリンのための協奏曲 指揮：山田和夫・木村史郎	「TUNAMI」レコード大賞
2001年 第13回 弦楽セレナーデ・パリのアメリカ人 指揮：山田和夫・木村史郎	米で同時多発テロ 貿易センタービル崩壊
2002年 第14回 ベールギュント第1・第2組曲 指揮：山口聡・山岡初彦	小柴晶俊・田中耕一氏 ノーベル賞
2003年 第15回 カルメン組曲 指揮：山田和夫・木村史郎	阪神タイガース18年振りの優勝

———— Program ————

..... 第一部

ポピュラー合奏

ベサメムーチョ
リベル・タンゴ
四季のうたメドレー
エル・クンバンチェロ

..... 第二部

独奏・重奏

朱色の塔	井内 悟
ミスティ	
涙 (なだ) そうそう	松尾 良美
チェンバロ協奏曲第4番3楽章	奥田・岩井
ゴエスカスより間奏曲	山岡A&K

50's アンサンブル

トップ・オブ・ザ・ワールド
日本の調べ
レット・イット・ビー
フォスターメドレー

..... 第三部

クラシック合奏

カルメン組曲 第一組曲、第二組曲より

1. 闘牛士
2. 前奏曲
3. アラゴネーズ
4. ハバネラ
5. セギディーリア
6. ジプシーの踊り
7. 間奏曲
8. 闘牛士の歌

—— 曲目解説 ——

ポピュラー合奏

ベサメムーチョ(ブルー)

ベサメムーチョとは「もっとキスしておくれ」という意味のスペイン語です。女流ピアニストでソングライターであったメキシコのコンスエロ・ベラスケスが1941年に作曲したラテンの名曲です。

リベルタンゴ

作曲者 アストル・ピアソラが題名によく使う造語で「自由なタンゴ」と言うような意味だと言われています。1975年7曲からなるタンゴ組曲の中の1曲。イタリアで演奏活動していたときの作品で世界にアルゼンチンタンゴを再興させるヒット曲となりました。日本では、テレビCMでも有名になりました。

四季のうたメドレー

日本の美しい四季を、歌で詠んだそれぞれの季節の名曲・春の小川～夏の思い出～小さい秋みつけた～雪やこんこん・・・。横浜市在住のアマチュア編曲家大幸繁さんが奈良ギターへ届けて下さった作品です。

エル・クンバンチェロ

プエルトルコのラファエル・エルナンデスが1941年に作曲したラテンの名曲で、ルンバ・グチャータの陽気な曲です。曲名は「クンパを叩く人」という意味だそうです。ポピュラー合奏の最後を飾ります。

独奏・重奏

朱色の塔

アルベニス(1860-1909)はスペイン国民派の作曲家・ピアニスト。ギター曲は書きませんでした。スペイン情緒あふれるその曲はリヨベット、タルレガやセゴビアによって多くの曲がギターに編曲されました。「朱色の塔」はアルベニスのピアノ曲「性格的小品集」12曲中の1曲です。アルハンブラ宮殿の西、かつてムーア人の砦であった。今は廃墟となり夕日で朱色に染まる塔。その栄華の幻想と歴史の悲哀を奏でているのがこの曲です。

涙(なだ)そうそう

これは沖縄の言葉で『涙ぼろぼろ』と言う意味で、森山良子が兄を亡くした時の話しをBEGINが聞いて曲を作り、森山良子が新たに詩をつけて出来た曲です。作曲者、夏川りみを一躍有名にした新しい沖縄のメロディです。

ミスティ

1954年作曲者であるエロール・ガーナーのピアノトリオよって演奏発表されたジャズの不朽の名作。MISTYとは霧のようなあるいは霧のようにつかみどころのないぼんやりとしたと言うイメージになるでしょう。

演奏旅行途中飛行機から霧にけむる空の外をぼんやり眺めているうちに曲を思いつきホテルに着いてすぐ楽譜に直したと言われています。

チェンバロ協奏曲第4番イ長調BWV1055 第3楽章

1729年から40年頃までバッハは大学生による演奏団体コレギウムムジクスの指揮者となっています。この団体は大学の行事に従った演奏活動の他に毎週ツイーマンのコーヒー店で演奏しライブツヒの市民の注目を集

めました。この4番もコレギウムムジクスのために書かれたもので、バッハには珍しく強弱記号が入念に書き込まれているのです。

「ゴエスカス」より間奏曲

グラナドスが1915年にピアノの為の組曲を改作したオペラ「ゴエスカス」からの間奏曲。ゴエスカスとは、スペインの高名な画家ゴヤの作品をテーマにした「ゴヤ風の場面集」といった意味です。さて、ゴヤの名画がチラッとでも思い浮かぶ様な演奏になるでしょうか？

50's アンサンブル

トップ・オブ・ザ・ワールド

英語では嬉しいとき (to feel on top of the world = 世界のでっぺんにいるような気分) と言う言い方をします。この言い回しを少し変えて (at the top of the world) と言うように表現しています。愛している人に愛されているという何とも幸せな気持ちが (top of the world = 世界のでっぺん) と言う言葉に現わされています。ご存知、カーペンターズのヒット曲。シンコペーションがこの曲のノリを高めています。

日本の調べ

みんなに伝えて行きたい日本の歌シリーズの4回目。今日は滝廉太郎の「花」・「てるてる坊主」・「通りゃんせ」をフラットマンドリンを入れてのメドレーでお届けします。

レット・イット・ビー

ビートルズの後期の傑作とされるバラードです。オリジナルでは有名なピアノのイントロで始まりますが、今日はギターで。さあ一緒にお歌い下さい。Let it be (なすがままに) !

フォスター・メドレー

アメリカ民謡の父と言われているフォスターは生涯175曲以上の曲を残しています。素朴で美しく愉快な多くの歌の中から今日は、「マッサは眠る」・夢路よりと言う題名で知られている美しい曲「夢見る人」・「スワニー川」・22歳の時作って一躍名をあげた楽しい曲「オー・スザンナ」・フォスター最後の曲「オールドブラックジョー」・ケンタッキー州の公式州歌となっている「ケンタッキーの我が家」・リズムカルでユーモラスな曲の「草競馬」をメドレーでお送りします。当メンバー松尾良美編曲のオリジナル版でお届けします。

クラシック合奏

カルメン組曲より

フランスの作曲家ジョルジュ・ビゼーによるオペラが原曲で奔放的なジプシー女カルメン、彼女に恋する竜騎兵の伍長ドン・ホセ、その婚約者ミカエラなどの登場人物が、アンダルシア地方の古都セビリヤを舞台に繰り広げる悲劇に曲を付けたものです。メロディーが親しみやすいため管弦楽曲として演奏されることもよくあり、非常にスペイン的な曲として有名ですが、実は、作曲家のビゼーは生涯一度もスペインを訪れたことがないそうですから、作曲家の想像力には感心させられます。

★団員の紹介★

荒木 佐知子 (受付)	練習参加できない歴、出演できない歴を毎年更新？しております。広報、受付専門団員となっている私ですが、音を楽しむ心は忘れていません。今日の演奏を誰よりも楽しみにしています。
井内 悟	生活にもアクセントがあると良いですが我が家では今年、愛娘が嫁ぎ、おめでたくて直ちに寂しいsfp：スフォルツァンド・ピアノ風な変化がございました。休憩時間が大好きな入団2年生です。
岩井 道雄	早いものです。定演も15回目になるのですね。腕は上がりませんが、少しだけ皆さんと楽しみながらギターを弾くことが出来るようになりました。皆さんに感謝。
江口 政樹	今年は、両足、左手小指、肋骨を折るアクセントに見舞われ、出演出来ないかなと思いましたが、サイレントギターを病院に持ち込んでのリハビリの甲斐あって、なんとか演奏会に間に合いました。
大野 明子	入団六年目、ギターを通して新しい曲や新しい仲間との出会いを楽しんでいます。定演前は悲愴になってますが。。。今秋には初孫誕生！ギターの弾ける素敵なグランマになりたいです。。
奥田 奈穂	イレギュラー参加の通信制団員を始めて3年になりました。ギターを通じていろいろな出会いがありましたね。感謝！
小田 順子	入団丸1年、演奏会は2回目になります。ギターはもちろん、人生においてもパワフルな大勢の先輩からいつも元気をもらっています。(ってそんなことでいいのかなぁ・・・)
北尾 美喜子	ギターは、高校時代に始め、長いブランクの後、第2回定演から参加しています。もうギターぬきでは、人生を語れなくなりました。(少しオーバーかな?)
木村 史郎	ポピュラー合奏の指揮は今年で6回目になります。今回は、リベルタンゴと四季のうたメドレーを新たに取り組みました。ラテン・タンゴ～日本の曲まで、ギター音楽のすばらしさを少しでも表現できればと思っています。
近藤 哲郎	30年ぶりにギターに復帰して3年目。今年は50'sのみの出場となりましたが、練習の都度アンサンブル曲が段々と仕上がって行くさまは、なかなか楽しいものです。
柴田 幸夫	定演2年目から途切れとぎれに仲間入りさせてもらい、15周年に参加出来るなんてウレシイ。
田中 穂積	入団8年目の中堅となりました。今年は何故か最年長の肩書きが取れて若返った気分です。ホントに楽しい楽団です。愛犬とギターと仲間達に乾杯！
橋本 光男	今年5月からの新入りです。公民館での50'Sの楽しい演奏がきっかけで仲間に入れていただきました。勝手な都合で月2回だけの限定参加ですが、宜しくお願いします。
春元 靖弘	入団をして9ヶ月になります。ギターばかりのアンサンブルに参加させていただき感謝をしています。ギター楽器のみでいろいろな表現を出すことの難しさをどのように克服するかが自分にかせられた挑戦だと思っています。

松尾 良美	今年から始めたマンドリン。もちろんステージに立つのは初めての試み。遊び心で挑戦します。
山岡 敦子	ギターを弾いている時は、家庭も仕事も子供の事も忘れてしまいます。でも残念ながら夫の事は・・・。
山岡 初彦	とうとう大台に乗りました。痛風も経験しました。でもギター人生は青春真っ只中！
山口 領	今年で4年目となりますが、今年は子供が生まれて忙しく、ほとんど練習に行けていません。さらに、今年はたにという人も共演できなくて、非常に残念！
山口 洋子	今年は3回目の出演をするはずが、4月の出産により出られません。復帰はいつになるかなあ。
山田 和夫	今年は10年程前に指揮者デビューした曲なので初心に帰って舞台に望むつもりです。演奏会がすんだら10年前の録音と聞きくらべたいと思います。
山本 雅俊	生駒在住60歳、ギターの経歴は学生時代マンドリンクラブで2年半、その後ブランクがあって、8年前より再度弾き始めました。今年正月に会社を定年退職し時間に余裕が来たので今年8月に当合奏団に入団させていただきました。
横山 伸幸	入団以来、バスギターを担当しています。低音なので目立ちません。性格も控えめ、合奏団の縁の下の力持ちです。でも、低音のない音楽なんて・・・皆さん、低音にも耳を傾けて聴いてくださいー。
笠 慎一郎	昨年生まれた初孫にギター教えるのを今から楽しみにしている奈良ギター在団16年の愛すべき古狸です。(O)今日も楽しく演奏します。
渡邊 宣行	「(ギターを抱え) 朋遠方より来る有り、亦楽しからずや。習うて時に之を披露する、亦説(よろこ)ばしからずや。」・・・なんて・・・孔子先生叱らないでください。俗物の私がちよっとまともになれるひと時なのです。このグループ3年目の57歳・・・今年も楽しみたいと思います。
渡部 純子	職場(中学校)と家庭で次々と押し寄せる仕事をかわしつつ、ギターを弾くひとときはまさに癒しのとき。皆さんの足引っ張りにならぬよう、長く続けられるよう、ファイト！
大西 収 (パーカッション)	今年でパーカッション担当で参加して、8年です。奈良ギター合奏団は息のあった本当に楽しい楽団です。今日はパーカッションとギターの絶妙なコンビネーションを楽しんでください。
吉田 恵実 (司会)	去年、花束を渡す役を仰せつかった娘が、私がしゃべっている間に舞台袖から出てきていたとか。今年は、何をしでかすやら。司会歴14年、母親歴5年、どちらもまだまだです。
米田 哲也 (映像記録)	音と絵担当の米田です。早くも一年経ちました。今回は「デジタルで残す」と銘打ち、DVDレコーダ付新規パソコンを導入！腕前が演奏に追いつくといひんですが。アレ？VTRがアナログ？しまった年間予算オーバーだ！